

## 桑 市町村対抗福島県軟式野球大会 折町チーム奮闘！

「第18回市町村対抗福島県軟式野球大会」桑折町チームの試合が9月23日、伊達市のほばら大泉球場で開かれ、棚倉町と熱戦を繰り広げました。試合は1回表、先頭バッターの鈴木選手がいきなりツーベースヒットを放つも、後が続かず無得点。その裏、先発の須藤選手がホームランを打たれるなど2失点。6回にも2失点を許します。0対4で最終回を迎え、代打出場の齋藤選手がツーベースヒットを放ち、後続のフォアボールで1点を追加したものの、反撃及ばず1対4で試合は終了。惜しくも勝利を逃しましたが、チーム一丸となって奮闘しました。



▲町代表として熱戦を繰り広げた桑折町チームの皆さん

## 生 小学校演劇教室 の演劇の迫力を体感

町小学校の演劇教室が9月20日、地域交流センター（醸芳小学校体育館）で行われました。町内4小学校の1年生から4年生までの児童が一堂に会し、劇団芸優座による「角〜いじめっこ姫の物語〜」の演劇を楽しみました。演劇は、わがままで意地悪ないじめっこマーガレット姫の頭に角が生え、その治療を通して「優しい気持ちや友情の大切さ」を知り心を入れ替えるという物語。児童たちは、次々と展開していく物語の面白さに引き込まれながら、間近で見る生の演技の迫力に圧倒され、演劇の魅力に触れた貴重な時間となりました。



▲姫の行動にドキドキ、わくわくしながら多くの感動を味わいました

## み 佐川急便交通安全教室（幼稚園） みんなで確認！交通ルールとマナー

町と「地域創生に関する包括連携協定」を締結している佐川急便株式会社による交通安全教室が9月24日、醸芳幼稚園で行われました。当日は、信号機やトラックの模型を使ったクイズが出題され、信号の色や車のウインカーの意味などを確認しました。横断歩道を渡る場面の再現では、左右を見て大きく手をあげて渡る動作を一人一人が実演。また、園庭に駐車された佐川急便のトラック周辺を歩き、ドライバーの死角となる位置を確認するなど、自分の身を守るためのルールやマナーなどを学習し、交通安全の意識向上を図りました。



▲交通安全教室の最後に、佐川急便から記念品を受け取る園児の皆さん

## み 秋の全国交通安全運動出動式 みんなで守ろう交通ルール

秋の全国交通安全運動出動式が9月20日、役場で行われました。町交通安全対策協議会や桑折地区交通安全協会をはじめ、福島北警察署、国見町交通対策協議会など、地域の安全を守るさまざまな団体が集結し、交通安全を呼びかけました。

式では、町交通安全対策協議会長の高橋町長があいさつし、日ごろからの交通安全対策活動への感謝と関係機関相互の連携強化を再確認しました。交通安全運動期間中は、醸芳小学校の児童らによる啓発用の音声をパトカーなどから放送し、町内をパトロールしました。



▲交通安全運動出動の前に、関係機関相互の協力を確認する参加者の皆さん